

告知・イベント取材のお願い

米国アカデミー賞公認 アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2015
第四回観光映像大賞×旅もじゅスペシャルイベント

全国各地の観光映像の頂点を発表！
第四回観光映像大賞受賞式 6月12日(金)
くまモンほかご当地キャラが大集合 6月13日(土)
iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

6月4日(木)から開催となります米国アカデミー賞公認、アジア最大級の国際短編映画祭ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2015 (SSFF & ASIA)のイベント情報をご案内いたします。

SSFF & ASIAでは、2012年より各都道府県で制作されている観光プロモーション映像・ビデオで、“観光振興”という観点で創造性、振興性、話題性を含んだ作品に「観光映像大賞(観光庁長官賞)」を授与してきました。第四回目となる今年は全国から562作品が集まり、6月12日(金)、iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズにて、第四回観光映像大賞の発表ならびに授賞式を開催いたします。当日は、サプライズゲストが登場予定のほか、SSFF & ASIA 2015にて着ぐるみデビューとなる、旅が始まるきっかけサイト「旅もじゅ」の公式キャラクターの“もじゅ”も来場します。

また、6月13日(土)には、第四回観光映像大賞の最終選考に残ったファイナリスト9作品の上映に加え、くまモンの新作ショートフィルムショートフィルム『ふるさとで、ずっと。～くまモンのサプライズ&ハピネス』の東京プレミア上映を行います。劇場公開はせず、DVDを1万円で1000人限定で発売していたものでスクリーンでの上映は貴重なものとなります。また、各地からご当地キャラたちも登場し、二子玉川を盛り上げます。上映は無料、事前予約はSSFF & ASIAオフィシャルサイトにて。<http://www.shortshorts.org/>

第四回観光映像大賞エントリー作品は、旅が始まるきっかけサイト「旅もじゅ」にてご覧いただけます。

<http://www.tabimoja.com/>

報道関係者のみなさまにおかれましては、ぜひ本件告知にご協力を頂けますと幸いです。

ご多忙のところ誠に恐縮ではございますが、ご参加・ご取材頂けますようお願い申し上げます。

取材申込みは、別添の「取材申込書」にて、ご出欠を6月11日(木) 18時までにご返信いただけますと幸いです。



熊本県
くまモン



京都府
まゆまろ



鹿児島県
ぐりぶー



滋賀県佐賀市
シシリアンナちゃん



奈良県奈良市
りにまね



徳島県
すだちくん

「旅もじゅ」オリジナルキャラクター“もじゅ”が着ぐるみデビュー



日本のどこかで誕生した謎の生き物“もじゅ”。
旅することはもちろん旅先の魅力を見つけることが大好きで、
その自慢の赤い鼻で地域の魅力をくんくん嗅ぎつけます。
見つけた魅力は旅が始まるきっかけサイト「旅もじゅ」で紹介！
旅で日本を元気にすべく、全国各地に出没していきます。

■6月12日(金) 11:20~13:10 (TOURISM-A) 会場: iTS COM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ
第四回観光映像大賞授賞式で、今回集まった562作品の中の頂点、観光映像大賞(観光庁長官賞)を発表。
サプライズゲスト&“もじや”も来場予定。

■6月13日(土) 13:30~15:20 (TOURISM-B) 会場: iTS COM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ
第四回観光映像大賞の最終選考に残った9作品を一挙上映に加え、くまモンの新作ショートフィルム『ふるさとで、ずっと。
～くまモンのサプライズ&ハピネス』の東京プレミア上映します。さらにご当地キャラたち出演によるイベントも実施。



『KAGOSHIMA Energetic Japan』

監督: 永川優樹 / 鹿児島県 / 2:01 / ドキュメンタリー / 2014

自然、食、歴史、温泉などさまざまな魅力にあふれる鹿児島県。それらを1テーマ1本で撮影・編集した素材の中から、“良いとこどり”で選りすぐり、2分にまとめました。すべて4Kの美しい映像です。



『WORLD ORDER “THIS IS LIFE”JATA Vol.1』

監督: 近浦啓 / 石川県 / 2:09 / CM / 2014

(一社)日本旅行業協会が提供する日本の良さを訴求し、多くの方に旅行に出てもらう「ニッポンを遊びつくせ！」キャンペーンのミュージックビデオ石川編です。石川県へやってきたWORLD ORDER。ひやくまんさんに出迎えられた後は、アートを楽しんだり、温泉に入ったり、美しい庭園を見たり、県内各地の名所を遊びつくします。



『もうひとつの京都』(①お茶の京都篇②森の京都篇③海の京都篇)

監督: 田吹佑輔 / 京都府 / 12:01 / フィクション・ドラマ / 2014

古都京都とはひと味違う京都の魅力を表現。茶畠が広がる府南部エリアの「お茶の京都」、美山かやぶきの里など里山の風景を残す中部エリアの「森の京都」、天橋立など美しい景観が楽しめる北部エリアの「海の京都」を葉加瀬太郎さんの音楽に乗せてお届けします。



『甲州とともに、歩む。』

監督: 高根澤史生 / 山梨県 / 2:30 / ドキュメンタリー / 2015

1582年の創業以来、印傳屋は甲州の人々から愛され、甲州の歴史とともに歩んでまいりました。そんな地元への感謝とエールを込めて、甲州の魅力を広く世界へ発信するために本作品を制作いたしました。



『佐賀市プロモーションムービー「W・R・S・B」』

監督: 三寺雅人 / 佐賀県佐賀市 / 2:27 / フィクション・ドラマ / 2015

エイリアンに似た謎の生物の骨が有明海で発見された。その骨を調べた科学者の一言「みんな食べられてしまう」をきっかけに、日本中がパニックに巻き込まれる。有明海固有の生物=ワラスボに着目し、干潟の生態系の貴重性を訴える問題作。



『徳島県共通コンセプト「vs東京」』

監督: 菱川勢一 / 徳島県 / 3:26 / CM / 2014

東京にはない価値を徳島からアピール。「vs東京」をコンセプトに、徳島を変え、日本を変えていく。エッジの効いたコンセプトを、徳島の伝統文化が凝縮された映像美を、徳島がアジア初演の「第九」とともに伝える。



『奈良市観光PR映像<冬>』

監督:河瀬直美 / 奈良県 / 6:45 / ドキュメンタリー / 2013

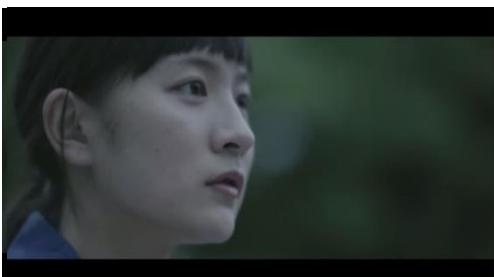
若草山の山焼きは、若草山全体を燃やす早春を告げる奈良の一大行事である。伝統行事が連綿と続けられている古都奈良では、神の使いとされる鹿が町中を歩き、人々とともにその歴史の中で生きている。



『懐かしき未来への旅 in 南砺』

監督:林弘樹 / 富山県南砺市 / 7:26 / フィクション・ドラマ / 2014

プロのフォトジャーナリストを目指していた香織が南砺に行き、自らを見つめ直す心の旅に出かける。1ターンで南砺に移り住んだ結と久しぶりに再会し、まちを案内してもらう。南砺でのゆったりとした時間の中で、香織が気づいたこととは…



『柳川物語』

監督:石井ひさとし / 福岡県柳川市 / 9:18 / フィクション・ドラマ / 2014

数十年前、歴史の一つを失いそうになった街「柳川」。

今、其の街は生き生きとしている。

一人の若い女性が自分だけの生き方を見つける心の葛藤、絆を小さなドラマにしてみました。



『ふるさとで、ずっと。～くまモンのサプライズ&ハピネス～』

監督:小山薰堂 / 熊本県 / 15:00 / ドキュメンタリー / 2015

前作「くまもとで、まってる。」から4年。

現在も熊本県の営業部長として、県の内外でサプライズ&ハピネスを届けて回っているくまモンが、当時の懐かしい人々の元を訪ねます。

そこにはそれぞれの4年間と、大切なふるさとへの想いがありました。

そしてくまモンが新たに仕掛けるサプライズが…

昨年のTOURISMイベントの様子



昨年のオープニングで発表された「第三回観光映像大賞」発表の様子。

観光映像大賞(観光庁特別賞):宮城県『仙台・宮城 結び旅』と、

特別賞:愛媛県松山市『マツツとヤンマとモブリさん-七つの秘宝と空飛ぶお城-』

より受賞者の方々。



昨年の「第三回観光映像大賞 × 旅もじやスペシャルイベント」の様子。

■各会場における開催期間

<東京会場>

表参道ヒルズ スペース オー

6月4日(木) オープニングセレモニー

6月5日(金)~6月7日(日)

シダックス・カルチャーホール

6月5日(金)~6月7日(日)、6月11日(木)~6月14日(日)

アンダーズ 東京 アンダーズ スタジオ

6月8日(月)~6月12日(金)

ラフォーレミュージアム原宿

6月11日(木)~6月14日(日)

iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ

6月12日(金)~6月14日(日)

渋谷ヒカリエ ヒカリエホールA

6月15日(月) アワードセレモニー(授賞式)

<横浜会場>

ブリリア ショートショート シアター

6月5日(金)~6月14日(日) (横浜開催)

※上映期間は6月4日(木)~6月14日(日)です。上映会場は(渋谷ヒカリエを除く)東京5会場、横浜1会場となります。

※オープニングセレモニー、アワードセレモニーは一般の方は参加できません。

		表参道ヒルズ スペース オー	シダックス・カル チャーホール	アンダーズ 東京 Andaz Studio	ラフォーレ ミュージアム原宿	iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ	ブリリア ショートショート シアター	渋谷ヒカリエ ヒカリエホールA
6月4日	木	★ オープニング セレモニー						
6月5日	金	●	●				●	
6月6日	土	●	●				●	
6月7日	日	●	●				●	
6月8日	月			●			●	
6月9日	火			●			●	
6月10日	水			●			●	
6月11日	木		●	●	●		●	
6月12日	金		●	●	●	●	●	
6月13日	土		●		●	●	●	
6月14日	日		●		●	●	●	
6月15日	月							★ アワード セレモニー (授賞式)

■一部の有料イベントを除き、東京会場、横浜会場ともに無料上映となります。

※事前予約はオフィシャルサイトから登録が可能です。

※上映プログラム・イベントは決定次第、順次オフィシャルサイトにアップします。

■東京会場限定 スペシャルパスポート

4,000円(映画祭オリジナルグッズ付)

下記東京3会場の有料イベント以外の全てのプログラムを事前予約・回数制限なくご覧いただけます。

(表参道ヒルズ スペース オー、ラフォーレミュージアム原宿、iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ)

チケット販売はオンラインにて受け付けます。詳細は映画祭オフィシャルサイトをご確認ください。

※キャンセルによる払い戻しの手数料はお客様負担になりますので、予めご了承ください。

■ショートショート フィルムフェスティバル & アジアについて

米国アカデミー賞公認、日本発・アジア最大級の国際短編映画祭。新しい映像ジャンルとして「ショートフィルム」を日本に紹介するため、米国俳優協会(SAG)の会員でもある俳優の別所哲也が、創立者として1999年に東京・原宿で誕生。初年度は映画『スター・ウォーズ』で有名なジョージ・ルーカス監督の学生時代のショートフィルムも6作品上映し、その後も毎年応援を頂いています。2001年には「ショートショート フィルムフェスティバル(SSFF)」と名称を改め、2004年には米国アカデミー賞公認映画祭として認定されました。これにより、映画祭のグランプリ作品が、次年度のアカデミー賞短編部門のノミネート選考に入ることになり、日本からオスカー像を手にする若手が出現する可能性への架け橋ができました。

また、アジア発の新しい映像文化の発信・新進若手映像作家の育成目的から同時に誕生した「ショートショート フィルムフェスティバル アジア(SSFF AISA 共催: 東京都)」が誕生し、現在、この2つの映画祭が“SSFF & ASIA”として開催されています。上映内容は、オフィシャルコンペティションをはじめ、「音楽」「環境」「CGアニメーション」など、様々なカテゴリーのプログラムで構成されています。2008年には、横浜みなとみらいにショートフィルム専門映画館、ブリリア ショートショート シアターを設立。映画祭としてはこれまでに延べ28万人を動員。日本にショートフィルムを啓蒙する役割を果たすべくその活動領域を広げるとともに、世界に羽ばたく若きクリエイターを本映画祭は応援していきます。